

算数科 小学校 6年

単元名「計算の見積もり」

本時の目標

○ゲームを通して、積を概数で見積もる力を伸ばす。
(数学的な考え方)

単元の流れ

本時の流れ

【第1時】
乗法の場合で、積を概数で見積もる仕方が分かり、見積もることができる。

【第2時】
除法の場合で、商を概数で見積もる仕方が分かり、見積もることができる。

【第3時】
ゲームを通して、積を概数で見積もる力を伸ばす。

【第4時】
評価問題
学習のまとめ

既習の学習の確認

本時のめあての把握

「点取りゲーム」のやり方の把握

(例)
 $39 \times 20 = 780$ (0)点
 $16 \times 33 = 528$ (0)点
 $90 \times 44 = 3960$ (3)点
 $51 \times 65 = 3315$ (3)点

「点取りゲーム」
・自力解決する。

集団解決

・どうすれば高得点になるのか、ペアや全体で話し合う。

類似問題
(数が小さい方が高得点)

学習のまとめ

・学びの振り返りをする。

振り返りシートの記入例はこちら

【めあての把握】

☆前時までの2桁×2桁の積を概数で見積もる計算を使って点取りゲームを行う。

【めあて】

点取りゲームで

積を見積もる力をつけよう。

【問題文】

39 20 16 33 90 44 51 65
 上のような8つの数があります。この数を2こずつ組み合わせて、かけ算の式を4つ作り、計算します。

【問題文】

つくったかけ算の答えを求め、右の点数表を見て、それぞれの点数を書きましょう。

【自力解決】

☆上から2桁目に目をつければよいことに気付かせる。
 ☆1000ごとに区切って点数が決められていることを確認する。

【ペアトーク】

☆どのように組み合わせれば高得点になるのかを予想して話し合わせる。

(発問)

高得点にするためにはどんな組み合わせをすればよいでしょうか。

【話し合い】

☆ペアで話し合ったことをもとにして、自信をもって発表させる。
 ☆5点をとっても、残った数で小さい点数しかとれないと、合計は大きくならないことをおさえる。

(発問)

次は、数が小さい方が高得点です。組み合わせを考えて問題を解きましょう。

【学習のまとめ】

☆積を概数で見積もることや暗算で概算するよさなどを、理由を付けて書かせる。

ワークシートはこちら

詳しい指導案はこちら

CLICK

CLICK

HOME

単元の流れへ

授業展開例へ

CLICK